



2024年11月8日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社日本製鋼所
代 表 者 代表取締役社長 松尾敏夫
コード番号 5631 東証プライム
問合先責任者 取締役執行役員総務部長 中西英雄
(TEL:03-5745-2011)

連結業績予想の修正ならびに剰余金の配当（中間配当）の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ

2024年5月10日に公表いたしました2025年3月期通期連結業績予想および期末配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2024年11月8日開催の取締役会において、2024年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことについて決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (2024年5月10日公表)	265,000	20,000	20,500	15,500	210.61
今 回 修 正 予 想 (B)	270,000	22,000	22,500	16,000	217.39
増 減 額 (B-A)	5,000	2,000	2,000	500	
増 減 率 (%)	1.9	10.0	9.8	3.2	
(ご参考)前 期 実 績 (2024年3月期)	252,501	18,014	19,945	14,278	194.02

修正の理由

2025年3月期の連結業績予想の売上高につきましては、産業機械事業において、期初の想定より成形機の市況が回復しているほか、防衛関連機器が増加する見込みです。営業利益につきましては、素形材・エンジニアリング事業において、販売価格の改善などの効果を見込んでおります。

これらの状況を勘案し、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を上回る見通しとなりましたので、通期の連結業績予想を上記の通り修正いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正

(1) 剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 (2024年5月10日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2024年9月30日	2024年9月30日	2023年9月30日
1株当たり配当金	38円	37円	29円
配当金総額	2,796百万円	—	2,134百万円
効力発生日	2024年12月13日	—	2023年12月13日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正

	年間配当金額		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2024年5月10日公表)	37円	37円	74円
今回修正予想		38円	76円
当期実績 (2025年3月期)	38円		
前期実績 (2024年3月期)	29円	30円	59円

修正の理由

当社の利益配分につきましては、安定的かつ継続的な配当の実施とその向上を基本姿勢としております。また、企業価値及び株主価値の向上のため、現有事業の安定的な収益力の確保と新事業・新製品伸長に向けた設備投資、研究開発投資を進めるほか、財務体質の改善にも努めております。

当社は、毎事業年度における配当について、期間業績に応じるほか、株主に対する責務との認識も踏まえ、期末配当に加えて中間配当を行うことを基本としており、これら剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会として、配当を実施しております。

また、中期経営計画「JGP2028」期間中においては、連結配当性向35%以上を目標としたうえで、DOE（連結株主資本配当率）2.5%を下限に配当を実施いたします。

当社の配当方針及び上記の連結業績予想の修正を勘案し、第2四半期末の配当金につきましては、1株あたりの配当金を前回発表予想から1円増加の38円とし、期末配当予想につきましても1円増加の38円に修正いたします。これにより、年間配当金額の合計は1株当たり76円を見込んでおります。

(注) 上記の連結業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上